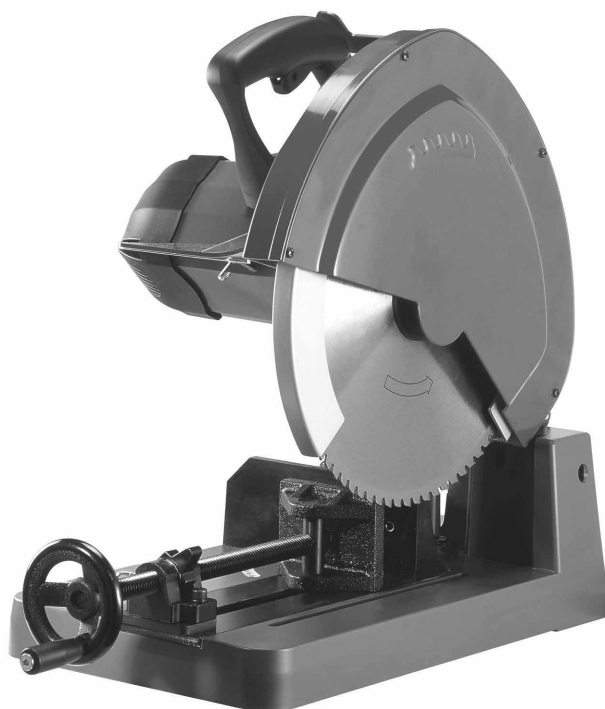


# AGE<sup>®</sup> ドライカットメタルソー

## DRC355

### 取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みください。  
また、必要なときにご覧になれるよう大切にお手元に保管してください。



DRC355(T-MO-3)

## ■ はじめに

このたびは、AGP ドライカッターメタルソーをお買い上げいただき、ありがとうございます。安全に効率良く使用していただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。使用上の注意事項、本機の能力、使用方法など十分ご理解の上で、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

### 注意文「△警告」、「△注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「△警告」と「△注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

△警告: 誤った使い方をしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

△注意: 誤った使い方をしたときに、使用者が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

「△警告」と「△注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンス等に関する重要な注意事項は「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様に必ず守ってください。

## ■ 安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上の注意」を必ず守ってください。
- ご使用前にこの「安全上の注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

### △警告

- 1.作業場は、いつもきれいに保ってください。
  - ・散らかった場所や作業台は、事故の原因となります。
- 2.作業場の周囲状況も考慮してください。
  - ・電動工具は、雨中で使用したり、湿った、または濡れた場所で使用しないでください。
  - ・作業場は十分に明るくしてください。
  - ・可燃性の液体やガスのある所では使用しないでください。
- 3.感電に注意してください。

- ・電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。  
(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫の外枠)
4. 子供を近づけないでください。
    - ・作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
    - ・作業者以外、作業場へ近づけないでください。
  5. 使用しない場合は、きちんと保管して下さい。
    - ・乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または、鍵のかかる所に保管して下さい。
  6. 無理に使用しないでください。
    - ・安全に効率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
  7. 作業に合った電動工具を使用してください。
    - ・小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行う作業には使用しないでください。
    - ・指定された用途以外に使用しないでください。
  8. きちんとした服装で作業してください。
    - ・だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがありますので着用しないでください。
    - ・屋外で作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
    - ・長い髪は帽子やヘアカバーで覆ってください。
  9. 保護メガネを使用してください。
    - ・作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
  10. コードを乱暴に扱わないでください。
    - ・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
    - ・コードを熱、油、角のついた所に近づけないでください。
  11. 加工する物をしっかりと固定してください。
    - ・加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。
  12. 無理な姿勢で作業をしないでください。
    - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
  13. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
    - ・安全に効率よく作業をしていただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。

- ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
  - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店または当社に修理を依頼してください。
  - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合は交換してください。
  - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスがつかないようにしてください。
14. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
- ・使用しない、または修理する場合。
  - ・刃物等の付属品を交換する場合。
  - ・その他の危険が予想される場合。
15. 調節キーやレンチ等は必ず取り外してください。
- ・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取り外してあることを確認してください。
16. 不意な始動は避けてください。
- ・電源につないだ状態で、スイッチに指をかけて運ばないでください。
  - ・プラグを電源に差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
17. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
- ・屋外で使用する場合、キャプタイヤコードまたはキャプタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
18. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
- ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など、十分注意して慎重に作業してください。
  - ・常識を働かせてください。
  - ・疲れている場合は、使用しないでください。
19. 損傷した部品がないか点検してください。
- ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
  - ・可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所にも異常がないか確認してください。
  - ・損傷した保護カバー、その他の交換部品や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い上げの販売店または当社で修理を行ってください。
20. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

・本取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがありますので使用しないでください。

21.電動工具の修理は、専門店に依頼してください。

・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。

・修理は、必ずお買い上げの販売店または当社にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

## 騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県等の条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じて遮音壁を設けるなどしてください。

## AGP ドライカットメタルソーご使用に際して

先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、AGP ドライカットメタルソーをご使用の際には、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

### △警告

1.使用電源は、ネームプレート(銘板)に表示してある電圧でご使用ください。

・表示を超える電圧で使用すると回転が異常に高速となりけがの原因になります。

2.補助カバーは絶対に固定しないでください。また、円滑に動くことを確認してください。

・チップソーが露出しすぎ、けがの原因となります。

3.使用中は、チップソーの回転部、切粉の排出部に手や顔を近づけないでください。

・けがの原因になります。

4.使用中は、機械の調子が悪かったり、異常音がしたりしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社に点検・修理を依頼してください。

・そのまま使用しているとけがの原因になります。

5.チップソーや付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。

・確実にないとはずれたりし、けがの原因になります。

6.チップソーは、本取扱説明書または当社指定のチップソーをご使用ください。

・指定以外の刃物を使用されますと、欠けや破損の恐れがあり、けがの原因となります。

7.切断材は確実に固定してください。

・切断中、切断材が動きますと、チップが欠けたり、材料が飛びけがの原因になります。

8.切断中は、保護メガネ、耳栓などを着用してください。

・切粉やチップの破片等が目に入り、けがの原因になります。

9.チップソーの交換は、取扱説明書の手順に従って確実に行ってください。

・確実にないと使用中にチップソーがはずれ、けがの原因になります。

10.無理な切断はしないでください。

・急な切り込みや送りは、チップ欠けやチップソー破損によるけがの原因になります。

### △注意

1.チップソーに曲がり、ひび割れ、欠け、摩耗等の異常がないことを確認してから使用してください。

・異常があるとけがの原因になります。

2.使用中は、軍手など巻き込まれる恐れのある手袋を着用しないでください。

・回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。

3.切断直後のチップソー、切断材や切粉は高温になっているので、触れないでください。

・やけどの原因になります。

4.切粉に注意してください。

・切粉は薄くなっており、素手で触ったり、靴の中に入ったりした場合、けがの原因になります。

### チップソーご使用に際して

1.電動工具は、必ず刃物径・回転速度の適合する機種でご使用下さい。刃物本体に曲がり、ひび割れ、欠け、摩耗等の異常がないことを確認して下さい。これらの異常を発見した場合は絶対使用しないで下さい。

2.指定された用途以外に使用しないで下さい。切断材に合わない刃物を使用すると刃先の異常摩耗、脱落、切れ味不良、異常過熱が発生します。無理に使用すると刃物が破損し、大けがの危険があります。

3.切断材をバイスで必ずしっかりと固定してください。

4.切断材にチップソーを当てたままスイッチを入れたり、急激な切り込みはしないでください。刃物が破損し、けがの恐れがあります。

5.切り始めはゆっくりと、切り込み以降は最も火花の少ない送り速度で切断してください。

6.連続切断は、刃物が高温になり切れ味の低下を早めますのでご注意下さい。

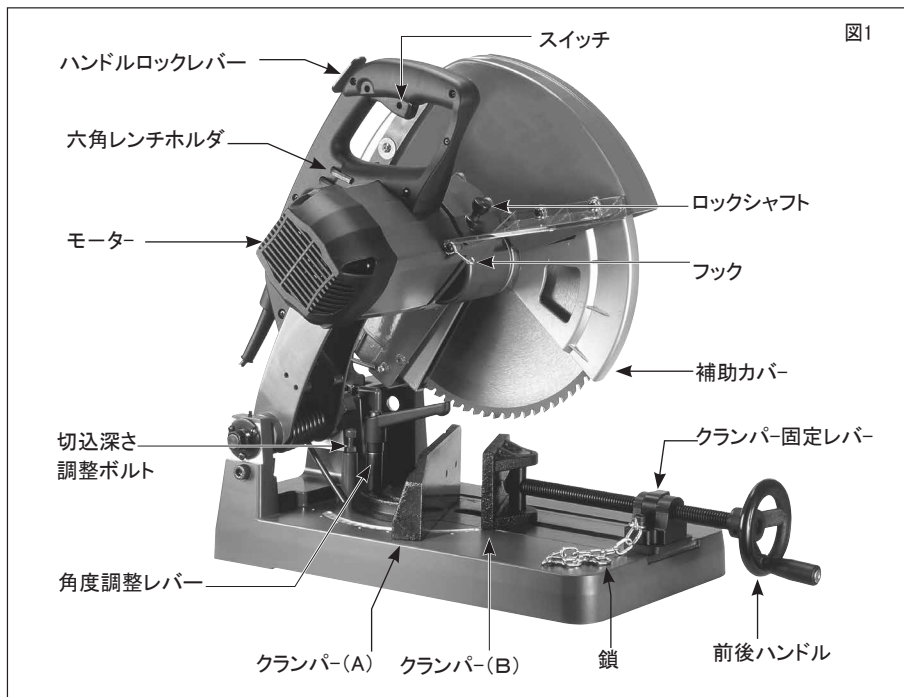
7.常によく切れる状態で使用して下さい。能力を超えた切断は電動工具や刃物の負担となり故障や事故の原因となります。

8.切断材の固定が不安定になるため、パイプや丸材の束ね切りはできません。

### ■仕様

電源	単相・交流・100V・50/60Hz	無負荷回転速度	1,300min <sup>-1</sup>
電流	15A	重量	23.5kg
消費電力	1,450W	スロースタート	あり
取付穴径	25.4mm	チップソー外径	355mm

## ■ 各部の名称



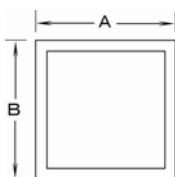
## ■ 付属品

- ・チップソー 1枚
- ・Vジグブロック 1個
- ・保護メガネ 1個
- ・六角レンチ(4/6/8mm) 各1本
- ・前後ハンドル 1個

## ■ 切断能力

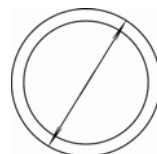
[角パイプ] (A x B)

90°	115mm x 115mm
	180mm x 100mm
45°	90mm x 90mm



[丸パイプ]

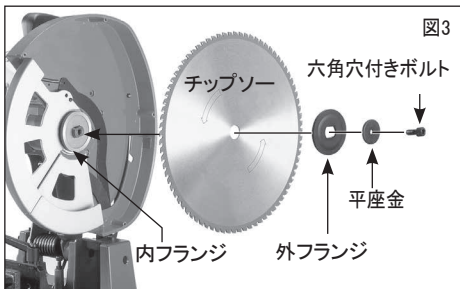
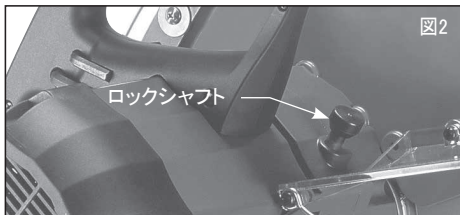
90°	直径 132mm
45°	直径 105mm



## ■ 切断可能材料

各種形鋼(アングル鋼、コ型鋼、C型チャンネル鋼)、各種パイプ(VLP管、電線管、鉄管、塩ビパイプ)、各種軽量材(ハンガーレール、レースウェイ、アルミサッシ、丸棒、寸切りボルト)、その他

## ■ チップソーの交換方法

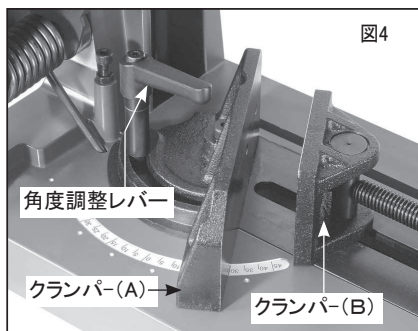


1. モーターが完全に止まっている状態で、電源プラグを抜いてください。
2. 4本のボルトを取り外して、セフティーカバーを外してください。
3. 六角レンチ(8mm)を六角穴付きボルトに差し込んでください。
4. ロックシャフトを押しながら、シャフトが止まるまでチップソーを回してください。
5. シャフトが止まったら、六角穴付きボルトを緩めてください。(図2参照)
6. 六角穴付きボルトを外し平座金と外フランジを取り外してください。
7. けがをしないよう注意して、チップソーを取り外してください。
8. 新しいチップソーの回転方向表示とセフティーカバーの回転方向表示が合致するようにしてください。

フティーカバーの回転方向表示が合致するようにしてください。

9. チップソーを下側からシャフトに差し込み、外フランジの方向(凸側が外側)に注意して平座金、六角穴付きボルトを差し込んでください。(図3参照)
10. 六角レンチ(8mm)を使用して六角穴付きボルトとチップソーが同時に回転するまで締めてください。
11. ロックシャフトを押しながら、六角穴付きボルトをしっかり締めてください。
12. 外した4つのボルトで、セフティーカバーを必ず取付けてください。

## ■ クランパー(A)、クランパー(B)の使用法



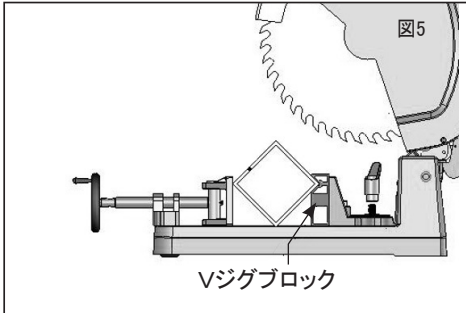
1. 角度調整レバーを緩めてください。
2. クランパー(A)を動かして角度を調整してください。(図4参照)
3. 使用頻度の多い角度に固定マーキングがありますが、それ以外(0~45°)でも調整できます。
4. 角度切断時は、設定角度と切断材の大きさによって切り残しがでる場合があります。切断前にチップソーの切断範囲を確認し、必要に

応じて、Vジグブロック、または30mm以上のスペーサー(補助材)を使用してください。



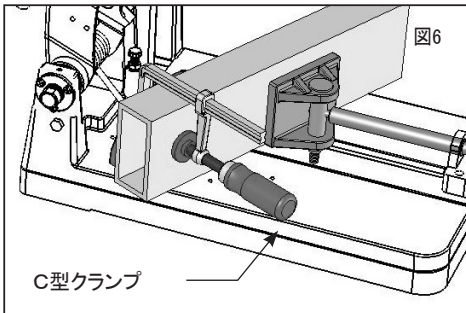
※角度切断時は、設定角度と切断材の大きさによって切り残しがでる場合があります。切断前にチップソーの切断範囲を確認し、必要に応じて、Vジグブロック、または30mm以上のスペーサー（補助材）を使用してください。

### ■ Vジグブロックを使用する場合



1. 角パイプを斜めに置くと、平行に置くより簡単に切断できます。(図5 参照)
2. 大きく角度をつけて切断する場合、Vジグブロックをスペーサーとして使用できます。
3. Vジグブロックを使用する際は、クランパー(A)にボルトで締め付けてください。

### ■ C型クランプを使用する場合

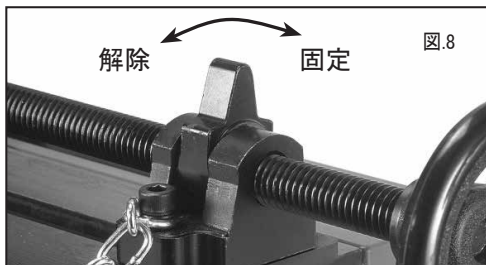
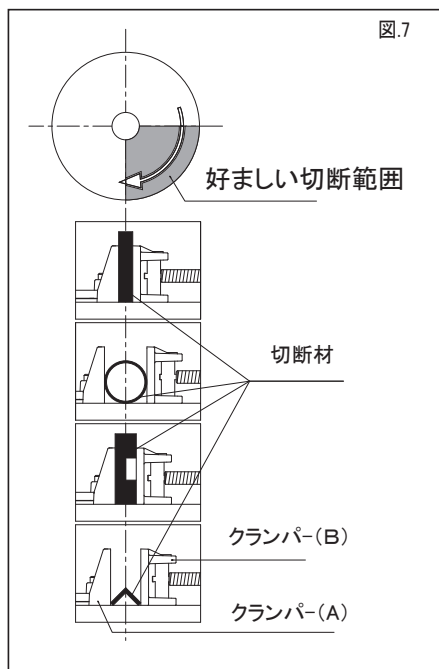


警告:C型クランプを使用しても切断材を固定できない場合は使用しないでください。  
注意:クランパー(A)を、角度を付けて使用する場合、C型クランプを使用してください。  
C型クランプの取付けを間違えると切断材がずれるなどして、大変危険です。

1. クランパー(A)の角度を決めて切断材をセットし、クランパー(B)で固定させます。
2. 設置する切断材の位置により危険な場合があります。安全確保に充分注意して設置してください。(図6 参照)
3. さまざまな切断材に合わせた固定方法は図7を参照ください。
4. 切断材の跳ね返り等に充分注意して作業してください。

### ■ クランパー軸固定レバーについて

1. 解除の方向にレバーを傾けて前後ハンドルを回してください。(図8 参照)
2. 切断材をクランパー(A)とクランパー(B)でしっかり固定してください。
3. 「固定」の方向にレバーを傾けて前後ハンドルを固定してください。



### ■ 深さ調整ボルトについて

1. ハンドルを最上部まで上げ、六角ナットを緩めてください。
2. 六角レンチ(6mm)を使用し、切り込み深さ調整ボルトを調節してください。(図1 参照)
3. 六角ナットを再び締めてください。

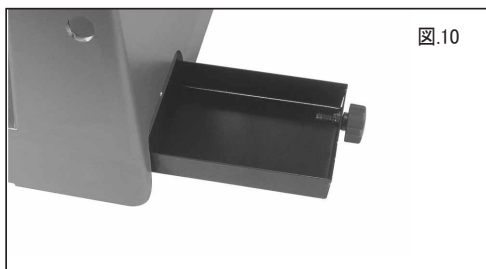
### ■ 切断方法

本機を作動させる際は、スイッチを押して回転速度を最高にします。その後ハンドルロックレバーを解除し切断します。切断終了後スイッチを離すと回転が止まります。(図9 参照)

### ■ 切粉受け皿について

本機には切粉受け皿が装備されています。(図10 参照)

受け皿に切粉が満杯になった際は、ネジを緩めて受け皿を引き抜いてください。切粉は鋭く、けがをする恐れがありますので、気をつけて捨ててください。



熱い状態のまま可燃物の中へ捨てたりすると火災の原因になりますのでご注意ください。

### ■補助カバーについて

本機を使用する際は、必ずこの補助カバーが正常に動作するか確認してください。

使用前に切粉等が補助カバーに付着していないか確認してください。

補助カバーはドライフィルムで覆っているため、油やオイルは不要です。

補助カバーが通常の動作をしない場合は使用を中止し、ご購入された販売店または当社までご連絡ください。

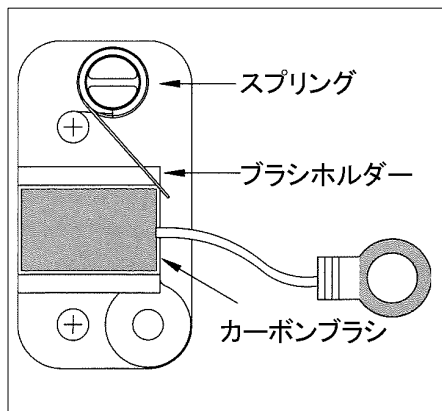
### ■カーボンブラシについて

モーター部には、カーボンブラシを使用しています。

カーボンブラシが小さくなる前に新品と交換してください。

そのまま使用するとモーターの故障の原因となります。

カーボンブラシは常にゴミ等を取り除き、ブラシホルダー内で円滑に動くようにしてください。※交換の際は、必ず純正のカーボンブラシを使用してください。



### ■ 保守と点検

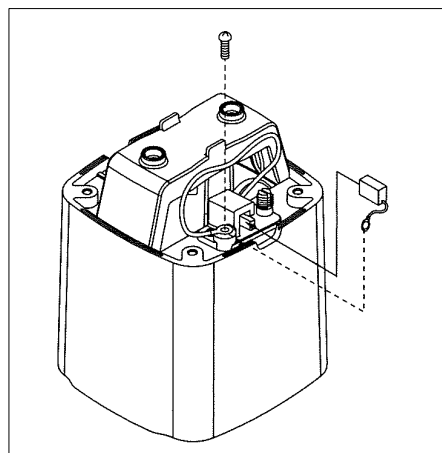
定期的にはエアークンプレッサーを使用して掃除してください。

プラスチック部は、溶剤等を使用しての掃除は絶対に行わないでください。

注意: モーター内部にゴミやほこりがたまりますと、故障の原因となります。

### ■ 保管について

本機を使用しない場合は、フックに鎖をかけてモーターを下げた状態で保管してください。

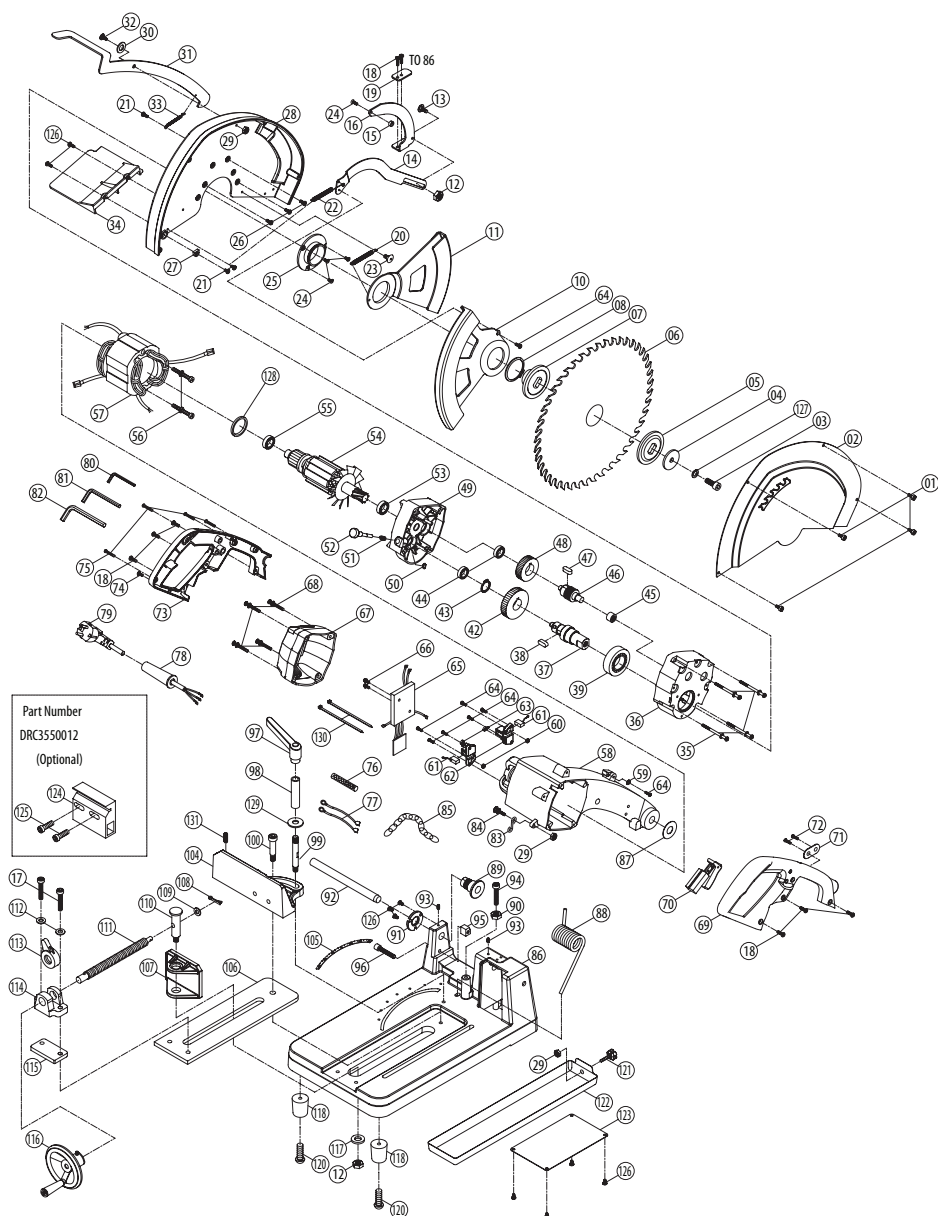


### ■ 修理について

正常に作動しなくなった場合には、ご購入された販売店または当社にご用命ください。

部品一覧図 AGP ドライカットメタルソー 品番:DRC355

MODEL : DRC355 355mm (14") DRY-CUT METAL SAW



NO.01~131 V3.0

## 部品一覧表 AGP ドライカットメタルソー 品番:DRC355

No.	部品名	No.	部品名
1	六角穴付ボルト M5x10	40	—
2	セフティーカバー	41	—
3	六角穴付ボルト M10x25xP1.5	42	ファイナルギヤー 41T
4	平座金 φ10xφ38x4	43	止め輪 S-23
5	外フランジ	44	ボールベアリング 6000ZZ
6	チップソー	45	ニードルベアリング TLA 1212
7	内フランジ	46	ピニオンギヤー 15T
8	止め輪 S-50	47	平行キー 5x5x10
9	—	48	中間ギヤー 40T
10	補助カバー(A)	49	インナーカバー
11	補助カバー(B)	50	止め輪 S-7
12	六角ナット M8	51	スプリング
13	トラス小ねじ M8x12	52	ロックシャフト
14	補助カバー開閉アーム	53	ボールベアリング 6202-2NSE
15	ストッパーカラー M5xφ10.7x7.5	54	アマチュア M1.25x7T
16	補助カバー開閉アームブラケット	55	ボールベアリング 6200-LLU
17	六角穴付ボルト M8x45	56	ステーター固定ねじ M5x80
18	ねじ M5x15	57	フィールドコイル
19	スペーサー	58	フレーム
20	スプリング φ0.7xφ4.6xφ6x72T	59	星形ワッシャ M5
21	ねじ M5x6	60	六角ナット M4x8
22	スプリング φ0.8xφ4.6xφ6.2x76T	61	カーボンブラシ 7x17x17
23	トラス小ねじ M6x8	62	ブラシホルダー
24	皿小ねじ M5x8	63	ブラシスプリング
25	内フランジスペーサー	64	ナベ小ねじ M4x10
26	トラス小ねじ M5x8	65	制御基板 EMC(110V)
27	補助カバーストッパー	66	ナベ小ねじ M4x12
28	セフティーガード	67	テールカバー
29	六角ナット M5	68	ナベ小ねじ M5x45
30	平座金 φ5xφ12x1	69	ハンドル(A)
31	ハンドルロックレバー	70	スイッチ
32	ねじ M5x20	71	押え板
33	スプリング φ0.5xφ5xφ6x68T	72	ナベ小ねじ M4x14
34	保護カバー	73	ハンドル(B)
35	ナベ小ねじ M5x70	74	ナベ小ねじ M4x10
36	ギヤーケース	75	ナベ小ねじ M4x16
37	ギヤーシャフト	76	導線カバー M6x130mm
38	平行キー 5x5x12	77	導線
39	ボールベアリング 6206ZZ	78	コードホルダー

No.	部品名	No.	部品名
79	キャブタイヤコード 1.0x3Cx3M	118	ラバースタンド
80	六角棒レンチ M4	119	ー
81	六角棒レンチ M6	120	ナベ小ネジ M6x25
82	六角棒レンチ M8	121	つまみねじ M5x15
83	フック	122	切粉受け皿
84	ナベ小ねじ M5x20	123	切粉受け皿ガイド
85	鎖	124	V型クランパーブロック
86	ベッド	125	六角穴付ボルト M8x25
87	スラストワッシャー	126	ナベ小ねじ M5x10
88	スプリング $\phi 7x\phi 25.3x\phi 39.3x8T$	127	バネ座金 M10
89	センターシャフト用カラー M22	128	Oリング $\phi 30x2$
90	六角ナット M8x13	129	平座金 $\phi 13x\phi 24x2.5$
91	ナット M22	130	結束バンド 白8cm
92	センターシャフト	131	六角穴付止めねじ M8
93	六角穴付止めねじ M5x6	ー	保護メガネ
94	六角穴付ボルト M8x30		
95	フレームストッパー M10		
96	六角穴付ボルト M10x35 P1.5		
97	角度調整レバー M12xP1.75		
98	スペーサー $\phi 12.5x\phi 18x41$		
99	クランパー固定スタッド M12xP1.75 M8xP1.25		
100	クランパー可動軸ボルト M10		
101	ー		
102	ー		
103	ー		
104	クランパー(A)		
105	角度計		
106	プレート		
107	クランパー(B)		
108	割ピン		
109	平座金 $\phi 8x\phi 18x1$		
110	クランパー軸		
111	クランプ軸		
112	バネ座金 M8		
113	クランパー軸固定レバー		
114	クランパー軸固定ブラケット		
115	スペーサー		
116	前後ハンドル		
117	平座金 $\phi 8x\phi 23x2$		

20131115-MT01



部品のご入用、故障、その他取り扱い上ご不明な点があった場合には、  
ご遠慮なくご購入の販売店、または当社にお問い合わせください。

※品質向上のために予告なく仕様・外観等を変更することがあります。

輸入元  株式会社 **モトユキ**

本社: 〒590-0982 大阪府堺市堺区海山町 5-187-1

TEL (072)227-8420 FAX (072)227-6320

<http://www.motoyuki.co.jp>

 **0120-278-423**